

M情コミ【I期入試】

2017年度 大学院入学試験問題

情報コミュニケーション研究科 情報コミュニケーション学専攻 (博士前期課程)

科目：英語

1 / 4

[1] から [4] までの4問から2問を選択し、解答しなさい。解答用紙は1問につき1枚を使用すること。

[1] 次の囲み枠内の英文を和訳しなさい。この問題を選択した場合は解答用紙の左上に [1] と明記すること。

**この問題は、著作権の関係により掲載できません。**

出典：PUTNAM, R. D. (2000). *Bowling alone: the collapse and revival of American community* (pp.18-19). New York, Simon & Schuster.

[2] 次の囲み枠内の英文を和訳しなさい。この問題を選択した場合は解答用紙の左上に〔2〕と明記すること。

この問題は、著作権の関係により掲載できません。

出典：Peter L. Berger and Thomas Luckman. *The Social Construction of Reality: A Treatise in the Sociology of Knowledge* (New York: Anchor Books, 1967. Reprint. Originally published: Garden City, N.Y.: Doubleday, 1966), 1-2.

M情コミ【I期入試】

2017年度 大学院入学試験問題

情報コミュニケーション研究科 情報コミュニケーション学専攻 (博士前期課程)

科目：英語

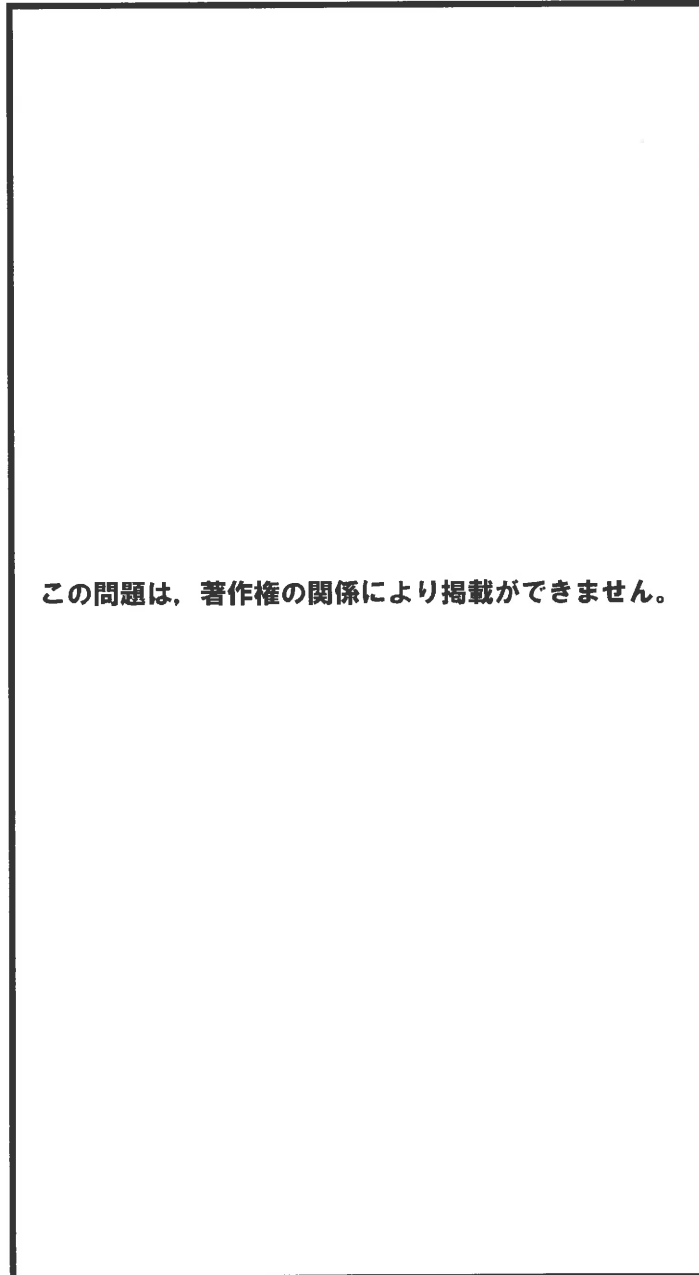
3/4

[3] 次の囲み枠内の英文を和訳しなさい。この問題を選択した場合は解答用紙の左上に〔3〕と明記すること。

この問題は、著作権の関係により掲載ができません。

Littlejohn, S. W. (1999). Theories of Human Communication (6th Edition). Belmont, California, Wadsworth Publishing Company, pp. 187-188.

[4] 次の囲み枠内の英文を和訳しなさい。この問題を選択した場合は解答用紙の左上に [4] と明記すること。



**この問題は、著作権の関係により掲載できません。**

出典 : Mousseau, T. (2014). The biological consequences of Chornobyl and Fukushima. In H. Caldicott (Ed.), *Crisis without end: The medical and ecological consequences of the Fukushima nuclear catastrophe* (pp. 98-99). New York: The New Press.

M情コミ【学内・1期入試】

## 2017年度 大学院入学試験問題

情報コミュニケーション研究科 情報コミュニケーション学専攻 (博士前期課程)

科目：小論文

次の4問から2問を選択し、解答しなさい。

注) 解答用紙は1問につき1枚を使用し、左上に出題番号を明記すること。(例：問3)

- 問1. スポーツの試合の後で、自主的に応援席のゴミを拾う人がおり、また自主的に街を清掃する人がいる。このような人々の行為に対してはしばしば称賛の声が聞かれる。ところがこれに対して「そのような行為は清掃作業員の職を奪うものであり望ましくない」という論評がなされることもある。  
また、原子力発電所の事故が起こった時、「原発は危険だから廃止すべきだ」という主張に対し、「原発の多くの従業員が職を失うから、原発は廃止すべきではない」という意見もあった。  
このような論争の内容を整理・一般化した上で、それに対するあなたの見解を800字程度で述べなさい。
- 問2. 感情は表出されることで様々な社会的効果や影響力を持つ。例えば、それは意思疎通を円滑ならしめる場合もあれば、逆に言語的メッセージとは正反対の感情が表出されることで意思疎通を阻害することもある。感情が社会関係にもたらす効果や影響を具体的事例を挙げながら一般化し、800字程度で論じなさい。
- 問3. 今年起きた障害者施設での大量殺人事件は人心を震撼させた。現代社会では、こうした例にみられるような自国中心主義、ヘイトスピーチや難民の排斥、障害者差別、様々な格差の拡大といった事態が無視できなくなりつつある。「不寛容社会」とも形容されるこうした事態に対して文化活動は何かを成すことができるのだろうか、それともできないのか。具体例を挙げながらあなたの見解を800字程度で論じなさい。
- 問4. 昨年ソフトバンクが人型ロボット Pepper を一般発売し、iRobot 社や Dyson が開発したロボット掃除機がヒット商品となっている。また現在 Google が開発中の自動運転ロボットカーが完成間近の状態にありトヨタや日産がこれに追随している。今後、情報社会にはロボットが様々な場面で組み込まれることが予想されるが、こうした動きはどのような問題を惹き起こすと考えられるか。具体的な場面を想定しながら800字程度で論じなさい。

M情コミ【Ⅱ期入試】

2017年度 大学院入学試験問題

情報コミュニケーション研究科 情報コミュニケーション学専攻 (博士前期課程)

科目：英語

1/4

[1] から [4] までの4問から2問を選択し、解答しなさい。解答用紙は1問につき1枚を使用すること。

[1] 次の囲み枠内の英文を和訳しなさい。この問題を選択した場合は解答用紙の左上に〔1〕と明記すること。

**この問題は、著作権の関係により掲載ができません。**

Tokugawa shōgunate : 徳川幕府

dajōkan system : 太政官制

Tokugawa Shōgun : 徳川将軍

出典 : Hiroshi Oda, Japanese Law, United States, Oxford University Press, 2009, pp.13-14.

M情コミ【Ⅱ期入試】

2017年度 大学院入学試験問題

情報コミュニケーション研究科 情報コミュニケーション学専攻 (博士前期課程)

2/4

科目：英語

[2] 次の囲み枠内の英文を和訳しなさい。この問題を選択した場合は解答用紙の左上に〔2〕と明記すること。

この問題は、著作権の関係により掲載できません。

出典：Giddens, A., and Sutton, P. W. 2013. *Sociology*. Cambridge: Polity, 7th ed., 7-8.

M情コミ【Ⅱ期入試】

2017年度 大学院入学試験問題

情報コミュニケーション研究科 情報コミュニケーション学専攻 (博士前期課程)

科目：英語

3 / 4

[3] 次の囲み枠内の英文を和訳しなさい。この問題を選択した場合は解答用紙の左上に〔3〕と明記すること。

この問題は、著作権の関係により掲載できません。

出典：Jackson, J. *Introducing Language and Intercultural Communication*, Routledge, 2014, pp.258-259.



M情コミ【Ⅱ期入試】

2017年度 大学院入学試験問題

情報コミュニケーション研究科 情報コミュニケーション学専攻 (博士前期課程)

科目：英語

4 / 4

[4] 次の囲み枠内の英文を和訳しなさい。この問題を選択した場合は解答用紙の左上に〔4〕と明記すること。

**この問題は、著作権の関係により掲載ができません。**

出典：Adam Rogers. *Proof: The science of booze*. (Boston: Mariner Books, Houghton Mifflin Harcourt, 2015), pp. 36-37.

## 2017年度 大学院入学試験問題

情報コミュニケーション研究科 情報コミュニケーション学専攻 (博士前期課程)

科目：小論文

次の4問から2問を選択し、解答しなさい。

注) 解答用紙は1問につき1枚を使用し、出題番号を明記すること。(例：問3)

- 問1. 市場で売買される財やサービスの品質は、売り手には十分にわかっているが、買い手にはよくわからない場合がある。このような状態を、品質に関する情報が売り手と買い手とで非対称的である(もしくは、非対称情報が存在する)、とよぶ。品質情報に関して売り手・買い手の非対称性が存在するときには、売り手や買い手が何らかの対処をしなければ、その財・サービスの効率的な市場取引は阻害され、場合によっては市場そのものが崩壊する。こうした場合の対処法として考えられる売り手・買い手が用いる手段や制度について、具体例を挙げながら800字程度で説明しなさい。
- 問2. 技術革新の成果としての移動手段の発達、私たちの時間と空間についての感覚を著しく変化させていると言われている。移動手段の発展と、時間と空間の感覚との関係にいかなる変化がこれまで生じてきたかを考察した上で、現在大きな発展を遂げつつあるインターネット技術が、私たちの空間・時間感覚をふくめた意識にどのような影響を及ぼしうるのかについて800字程度で論じなさい。
- 問3. 天災や人災に遭遇した体験をもつ人々やさまざまな個別の課題・問題を負った当事者たちの語る話を「他者の物語」として重視することがある。例えば、原爆被爆者や大震災の体験談、障害者、人種や宗教などのマイノリティの語り、などがそれにあたる。こうした「他者の物語」を聞くことの意義は何か。また、その際に語る側と聞く側が配慮しなければならないことは何か。具体例に即しながらあなたの見解を800字程度で述べなさい。
- 問4. 映像メディアのあり方は、「絵画」→「写真」→「映画」→「テレビ」→「YouTube」・「Instagram」のように歴史的に変遷を遂げてきている。こうした映像メディアの変遷はコミュニケーションをどのように変えたか。800字程度で論じなさい。